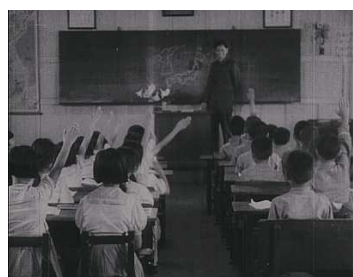
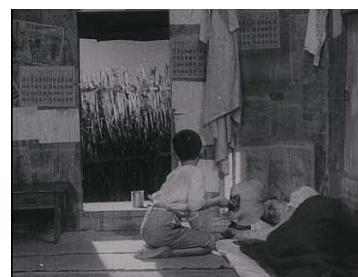


発掘された植民地期朝鮮映画 『授業料』(1940年)とその時代



1940年、高麗映画社作品
 演出：崔寅奎、方漢駿
 原作：禹壽栄
 企画：西亀元貞、脚本：八木保太郎
 撮影：李明雨、録音：梁柱南
 日本語版監修：飯島正
 出演：薄田研二、鄭燦朝、卜恵淑、
 金鍾一、金信哉、金漢、文芸峰



韓国映画史に特筆され、崔寅奎監督の代表的な一本でもある植民地期朝鮮映画『授業料』が、韓国映像資料院の調査によって2014年に発掘されました。調査・発掘にあたった鄭琮樺氏をお迎えし、韓国映像資料院発行のDVDによる『授業料』上映後、作品の意義・背景を多面的に検証します。

日時：2015年7月22日(水)16:30～19:30 *開場 16:10

会場：立命館大学 衣笠キャンパス 充光館 B1F 301号室 (定員170名)

16:30～17:50 第1部『授業料』DVD上映 (協力：韓国映像資料院) *入場無料

18:00～19:30 第2部 報告：『授業料』とその時代

18:00～18:40 鄭琮樺 Chung Chong-hwa (韓国映像資料院主任研究員)「朝鮮映画『授業料』発掘と映画史的価値」通訳付

18:40～19:00 冨田美香 (立命館大学映像学部教授)「日本映画史から見る『授業料』——その受容と背景——」

19:00～19:20 ベ・ヨンミ (立命館大学コリア研究センター専門研究員)「朝鮮民衆の教育・生活状況について」

19:20～19:30 質疑応答

司会：冨田美香

通訳：金友子 (立命館大学言語教育センター外国語嘱託講師)

協力：韓国映像資料院

共催：立命館大学アート・リサーチセンター「日本文化デジタル・ヒューマニティーズ拠点 研究拠点形成支援プログラム」

立命館大学コリア研究センター

お問い合わせ

立命館大学アート・リサーチセンター

603-8577 京都市北区等持院北町56-1

TEL075-466-3410

FAX075-466-3415

<http://www.arc.ritsumeai.ac.jp/>

立命館大学コリア研究センター

603-8577 京都市北区等持院北町56-1

TEL 075-466-3264

FAX 075-466-3247

<http://www.ricks2005.com/index.html>



交通手段*自家用車でのご来場はご遠慮ください。

京都駅/市バス50・快速205「立命館大学前」

市バス205「衣笠校前」下車徒歩10分

二条駅/市バス15・55「立命館大学前」

円町駅/市バス15・快速202・快速205「立命館大学前」

市バス204・205「衣笠校前」下車徒歩10分

阪急西院駅/市バス202・快速205「立命館大学前」

市バス205「衣笠校前」下車徒歩10分

阪急大宮駅/市バス55「立命館大学前」

京阪三条駅/市バス15・59「立命館大学前」

京福電車/等持院駅徒歩10分